



かがやきだより

令和7年6月



6月になりました。

アジサイを楽しみつつ湿気と戦う季節が始まり、「今年の梅雨入り、梅雨明けはいつ頃？」と気になりますよね。

「梅雨」とは、晩春から夏にかけて、雨や曇りが多くあらわれる現象、またはその期間の事で、その時期よりも雨や曇りの日が多くなる時期の始まりを「梅雨入り」と言います。

この「梅雨入り」を判断しているのは地方ごとの气象台で、「広島」については「広島气象台」が発表しています。**「梅雨入り（速報値）」とは、総合的に「一週間程度の天候の予想に基づいて発表される予報の事」**で、毎年9月に**「梅雨入り（確定値）」**が発表されているそうです。そういえば梅雨入りのニュースでは**「梅雨入りしたとみられる…」**と表現されますね。



かつては「梅雨入り宣言」という言葉が聞かれましたが「走り梅雨」や「梅雨の中休み」などもあり、宣言といえるほど正確なものではないことから1995年に「宣言」を一旦廃止。その後「梅雨入りの発表」ということで表現が変わったそうです。

ではなぜ**「梅雨入り」を発表するのか？**それは**「大雨への備え」の為**です。**これから「雨の降り方に注意が必要な季節」が始まったので、「最新の気象情報に十分気を付けて、大雨に備える必要がある」という意味**が込められています。

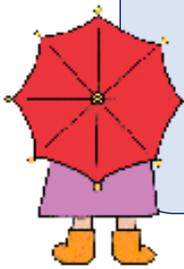
梅雨時期には各地で生活の支障や災害が見られます。災害に備えて居住地域のハザードマップや避難経路を確認し、いざという時は早めの避難行動に心掛けましょう。

ところで梅の花は早春ですが…なぜこの時期の雨が「梅」と「雨」？「ばいう」？「つゆ」？いくつか説があるそうです。



1. 中国でちょうど「梅の実が熟す頃に降る雨」なので「梅雨(ばいう)」と呼んでいたのが、日本に伝わった
2. カビ(黴)が良く生える時期なので「黴雨(ばいう)」と呼び「梅」を当てた
3. くさるといふ意味の「潰える(ついでる)」から「つゆ」に変化した
4. 「露に濡れて湿っぽい」といふ意味の「露けし」が転じて「つゆ」

はじめと憂鬱な季節ですが、体も心も調子を整えて、乗り切りましょう。



令和7年6月・7月の予定

理容：6月16日(月)
 美容：6月23日(月)
 6月15日(日) 父の日
 6月17日(木) お楽しみ会
 ※手作りおやつと
 レクリエーション



理容：7月14日(月)
 美容：7月28日(月)
 7月 七夕会 詳細未定
 7月 運営推進会議
 日時未定



令和7年6月3日